

VIRRY

10

October 2019

[ウエリイ]

コンサバ乳幼児ママの、
はじめてのスニーカー生活

24時間365日

母として働く私たちの「働き方改革」

夏休みが終わった。
今こそ、「母休み」取ろう

二面性も、遊び心のある服も、
しなやかに生きるための方便

「ママなんて、嘘つき!」のはじまり

り大キャラ別

ミニマルモード

甘寄せカジュアル

女っぷりコンサバ

通勤ドラマチック

サスティナママ

オシャレも子育ても同じ。誰かと比較するのはもうやめた

目指すは
“去年の自分超え”
ファッション!

おけいこママの
「ジャケットいらずのセットアップ」

ママこそ知りたい!
今どきピルの活用術

3歳までの思い出の刻み方

秋の全カイベント特集!

- ① >>> ピアノ派も、バレエ派も、華やか発表会服
- ② >>> 運動会当日は、寒い日?暑い日?シミュレーション
- ③ >>> 関西読者発シーン別 全カイベントファッション

ドラキッズ

基礎学力が身につくとともに
探究型教育にも触れられる

「ことば・もじ」「かず・かたち」の知識だけでなく、思考力・判断力・表現力などこれからの社会で求められる力と、主体的な学びの姿勢を身につけることが目標。満1歳児から通えるのでおけいこデビューにも。家庭でも楽しく学べるオリジナル教材も魅力。



DATA 教室は全国に多数。満1歳から1歳ごとにクラス分けがあり、週1回60分、月額8,000円。
<https://www.shopro.co.jp/yoji/>

Mama's voice
一生役立つ
非認知能力を
養ってくれる

勉強だけでなく、みんなの前で意見を発表したり、グループごとに調べ学習をしたりと、この先の人生で必要となる言葉で伝える力が幼児期から鍛えられると感じます。子どもも自信がついて積極的になった気がします。(6歳女の子ママ)

コペル

学力より脳を鍛えたい派に
人気の能力開発系教室

*子どもの潜在能力を100%引き出すこと。を方針に、イメージ力や記憶力、速読、計算の能力など右脳と左脳をバランスよく刺激する独自の教材が特徴。いわゆる勉強よりも能力開発がメインなので、将来伸びるための地頭をよくしたいと願うママにはおすすめ。



DATA 関東を中心に全国に70校。3~6歳は年齢別で週1回60分、月額16,000円。
<https://www.copel.jp>

Mama's voice
勉強する上での
土壌を小さい頃から
育てられる

右脳教育に興味があり息子が3歳から通い始めたのですが、記憶力や集中力など勉強する上での土壌を作ってくれました。また、手先が器用になり空間認知能力が高まった気も。生まれたばかりの妹も通わせる予定です。(小2男の子ママ)

つ う し ん

通塾が難しいワーママにもぴったり
通信教育という選択肢

こどもちゃれんじ

年齢に応じて届く
豊富な教材に支持者多数!

0歳から始められ、月齢や年齢に合わせた知育玩具や教材が毎月届き、日常生活と結びつけながら、自然と知識を身につけることができる。コースが複数あるので、子どもに合ったものを見つけやすいのも嬉しい。

<https://www2.shimajiro.co.jp/>

Mama's voice

年齢に応じて届く知育玩具や絵本が届くので、親が選ぶよりもコストが安いと先輩ママから勧められて始めました。DVDもついており楽しみながら続けられます。(5歳男の子ママ)

小学館の通信教育

まなびwith

調べ学習などで親子一緒に
楽しく取り組める

「ことば・もじ」「かず・かたち」の基本に加え、「たいけん」「ちえ」も重視。小学館の図鑑「プレNEO図鑑」を使った調べ学習や、思考力問題も取り入れ、学力だけではなく、自ら試行錯誤し表現する力を習得できる。

<https://manabi-with.shopro.co.jp/>

Mama's voice

うちには少し難易度が高めだったので親子で一緒に取り組むものも多いのですが、無理なくできます。毎日家庭学習する習慣が身についたのもよかったです。(6歳女の子ママ)

き ょ う し つ

先輩ママの口コミ付き!
「お受験しない派」が通う幼児教室リスト

1 SAPIX kids

中学受験のサピックスが
幼児教育にも進出!

こぐま会のKUNOメソッドをベースに、ごっこ遊びを通じた数の理解や、折り紙で図形センスの育成、絵カードによるお話づくりなど、小学校での教科学習前に必要な土壌を作ってくれる。グループ学習も行うので、集団活動の基礎が身につくメリットも。



DATA 代々木校、豊洲校。年中、年長コースはそれぞれ週1回90分、月額27,000円。
<http://sapixkids.sapix.com>

Mama's voice
勉強って楽しい!と
思わせる
授業が好印象

「今の子は失敗を恐れるけど、就学前は失敗してもいいということを学ぶ時期」という教室のスタンスに共感して息子が年中の時から通わせました。こぐま会の教材を使用しているのも、安心感があります。(小1男の子ママ)

2 花まる学習会

ペーパーより実体験重視
生きる力を育てる

思考力、国語力、野外体験を三本柱に「メシが食える大人」「魅力的な大人」になることを目指す。幼児コースは「創造力を育む。をテーマに、五感をフル回転させるカリキュラムで実体験を積み重ねながら将来必要となる意欲や思考力を養う。



DATA 関東を中心に多数展開。年中、年長コースはそれぞれ週1回60分、月額7,000円(教室により異なる)
<https://www.hanamargroup.jp/hanamaru/>

Mama's voice
ゲーム感覚の
オリジナルの
教材が魅力的

ペーパーよりも、自分たちで手を動かして教材を作るなど実体験を大事にしている、それが後々の勉強にも生きてくという考えなので、子どもも楽しみながら学べて、好奇心ややり抜く力を養えていると感じます。(6歳男の子ママ)

3 学研教室

公文と並んで根強い人気
算国バランスよく学べる

ママも通っていたという声をよく聞く学研は、教室数が多く家の近所で通えるのも人気の理由。比較的宿題も少ないので、ワーママでも負担が軽め。知育に加えて、教室でのあいさつや整理整頓など、社会生活の基本が身につくところも入学準備期にはぴったり。



DATA 全国で約15,000教室展開。年少、年中、年長それぞれ週1回と2回が選べ、月額は週1回6,000円、週2回8,000円。
<https://www.889100.com>

Mama's voice
量より質だから
じっくり派に
向いてそう

入学前に最低限の「読み書きそろばん」を身につけさせて入会。特に国語は読解力や思考力が育つように工夫されていて、一問ずつ丁寧に取り組むスタンスがゆっくり着実な進歩には合っているのかと感じました。(小2女の子ママ)

できれば外注して地頭をよくしたい!

「お受験しない派」
ママが知りたい

ち い く

おけいこ
ガイド

バレエやスイミングなどの運動系とともに、やっぱり気になるのは勉強系の習いごと。「いわゆるお受験＝小学校受験をするつもりはないけど、中学や高校など将来を見据えて今から地頭をよくしておきたい!」と考えるママも増えているんだとか。そんなママたちのマインドと、知育おけいこ事情を紹介します。

ま と め

✓ 今後の教育に必要なものは
多様性。

小さいうちからよその大人との
やりとりやさまざまな経験を

✓ 日本の教育の問題は(競争からくる)
自己肯定感の低さ。

教育は
競争させないところによさがある

✓ 「椅子に座って勉強する」習慣と
基礎的な学力が
就学前に身につくのはよいこと

ま ま の こ え

「小学校は公立派」だけど
幼児期の教育に興味がある
高感度ママが増えてます

いきなり小学校で落ちこぼれたくない!

今は幼稚園のうちからいわゆる「読み書きそろばん」をやっている子が多いから、何もやっていないと入学後に後れをとってしまうと先輩ママから聞きました。最初につまずくと挽回するのが大変そうだし、「自分はできないんだ」とコンプレックスを感じてしまうのも避けたい。けど、子どもが勉強嫌いになってしまうのも困ります。無理ない範囲での幼児教育、気になります! (4歳男の子/幼稚園ママ)

中学受験をしたいから「先取り」させたい!

息子は早生まれでマイペースなせいで、「できない」と一度思い込むと苦手意識を持ってしまうのが悩みの種です。低年齢の1年差は大きいので、小学校受験はもとより諦めています。うちの学区は中学受験する子も多く、低学年から塾通いをスタートさせると聞いて今から不安になっています。来たる中学受験に向けて、今から何かできることがあれば先取りさせたいと夫婦でよく話し合っています (4歳男の子/保育園ママ)

将来を見据えて今から地頭をよくしたい!

学力よりも、非認知能力が重要だと言われるこれからの時代。知識は入学してからいくらでも積み重ねていけるけど、勉強や仕事をする上でもっとも大切な探究心や好奇心、集中力は小さい頃から育てたいです。たとえば公文のような教室ではなく、能力開発や探究型学習など、いわゆる底力を養える知育教室があれば通わせたいです (3歳女の子/幼稚園ママ)

教育ジャーナリストが証言
「小学校受験しなくても
これからの子どもは将来のため、
地頭を鍛えておく必要があります」

知育おけいこは勉強の先取りだけでなく、やり抜く力や自信が身につく、それは後伸びする上でとても重要なエネルギーになります。親以外の大人とのやりとりは子どもの世界を広げてくれますし、それほど周りと競わなくてもいい幼少期に「できた!」「という経験をすることで自己肯定感を上げる効果も。基礎的な学力、勉強する習慣や効率的な勉強法は何歳になっても必要。今の子どもたちは75歳まで働くと言われる、複数の職業に就く可能性のほうが高い。だからこそ新しいことを始める時の学び方スキルは必須と言えるでしょう。また教室で席に座ってられない子が

教えてくれた人
安田教育研究所
安田 理さん
大学卒業後、学習研究社で受験情報誌の編集長を務めた後、2002年より現職。教育情報に関するセミナー、新聞や雑誌等での執筆、学校での教育アドバイザーなど幅広く活躍中。

多いのがよく問題になります。おけいこでは集中力や持続力も身につきます。今は多くの知育教室がありますが、子どもの「やろう!」という自発心を育てる教室がおすすめです。とはいえ、無理をさせて過教育になるのはNG。小学校で伸びるタイプの子もいるので、幼児教室はあくまで選択肢として、自分の子どもに合せて考えてみて下さい。